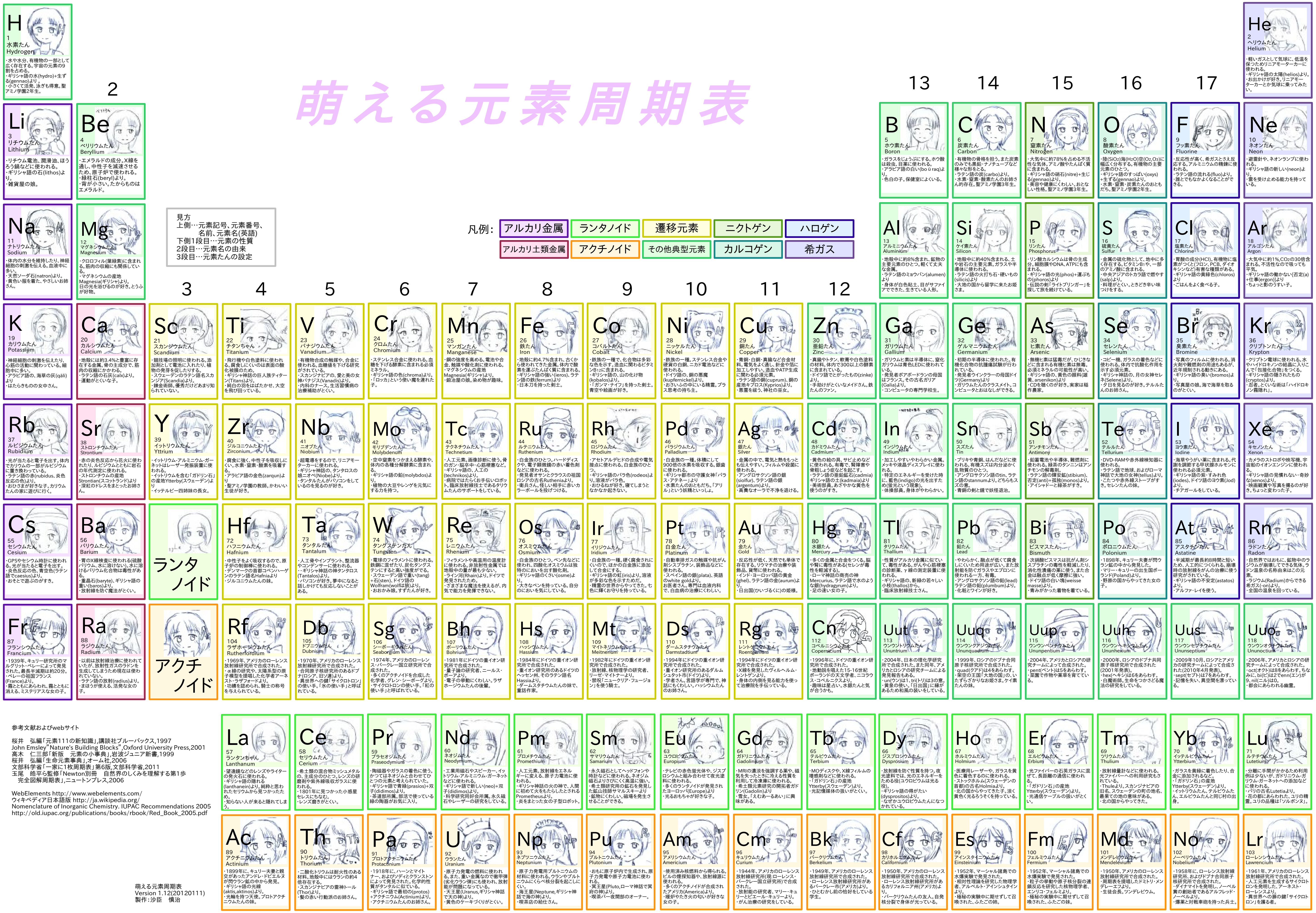
萌える元素周期表



見方
上側…元素記号、元素番号、
　　　名前、元素名(英語)
下側1段目…元素の性質
2段目…元素名の由来
3段目…元素たんの設定

凡例:

アルカリ金属	ランタノイド	遷移元素	ニクトゲン	ハロゲン
アルカリ土類金属	アクチノイド	その他典型元素	カルコゲン	希ガス

H
1
水素たん
Hydrogen
・水や水分、有機物の一部として広く存在する。宇宙の元素の9割を占める。
・ギリシャ語の水(hydro)+生ずる(gennao)より 。
・小さくて活発、泳ぎも得意。聖アミノ学園2年生。

He
2
ヘリウムたん
Helium
・軽いガスとして気球に、低温を保つためリニアモーターカーに使われる。
・ギリシャ語の太陽(helios)より。
・お出かけが好き。リニアモーターカーとか気球に乗ってみたい。

Li
3
リチウムたん
Lithium
・リチウム電池、潤滑油、ほうろう鍋などに使われる。
・ギリシャ語の石(lithos)より。
・雑貨屋の娘。

Be
4
ベリリウムたん
Beryllium
・エメラルドの成分。X線を通し、中性子を減速させるため、原子炉で使われる。
・緑柱石(beryl)より。
・背が小さい。たからものはエメラルド。

B
5
ホウ素たん
Boron
・ガラスをじょうぶにする。ホウ酸は殺虫、目薬に使われる。
・アラビア語の白い(bo ŭ raq)より。
・色白の子。保健室によくいる。

C
6
炭素たん
Carbon
・有機物の骨格を担う。また炭素のみでも黒鉛・ナノチューブなど様々な形をとる。
・ラテン語の炭(carbo)より。
・水素・窒素・酸素たんのお姉さん的存在。聖アミノ学園3年生。

N
7
窒素たん
Nitrogen
・大気中に約78%を占める不活性な気体。アミノ酸やたんぱく質に含まれる。
・ギリシャ語の硝石(nitre)+生じる(gennao)より。
・美容や健康にくわしい。おとなしい性格。聖アミノ学園3年生。

O
8
酸素たん
Oxygen
・陸(SiO_2)海(H_2O)空(O_2,O_3)に幅広く分布する。有機物の主要元素のひとつ。
・ギリシャ語のすっぱい(oxys)+生ずる(gennao)より。
・水素・窒素・炭素たんのおともだち。聖アミノ学園2年生。

F
9
フッ素たん
Fluorine
・反応性が高く、希ガスとさえ反応する。アルミニウムの精錬に使われる。
・ラテン語の流れる(fluo)より。
・誰とでもなかよくなることができる。

Ne
10
ネオンたん
Neon
・避雷針や、ネオンランプに使われる。
・ギリシャ語の新しい(neon)より。
・雷を受け止める能力を持っている。

Na
11
ナトリウムたん
Sodium
・体内の水分を維持したり、神経細胞の刺激を伝える。血液中に多い。
・天然ソーダ石(natron)より。
・黄色い服を着た、やさしいお姉さん。

Mg
12
マグネシウムたん
Magnesium
・クロロフィル(葉緑素)に含まれる。筋肉の収縮にも関係している。
・マグネシウムの産地Magnesia(ギリシャ)より。
日の光を浴びるのが好き。とうふが好物。

Al
13
アルミニウムたん
Aluminium
・地殻中に約8%含まれ、鉱物の主要元素のひとつ。軽くて丈夫な金属。
・ラテン語のミョウバン(alumen)より
・身体が白色粘土、目がサファイアでできた、生きている人形。

Si
14
ケイ素たん
Silicon
・地殻中に約40%含まれる、土や岩石の主要元素。ガラスや半導体に使われる。
・ラテン語の火打ち石・硬いもの(silicis)より
・大地の国から留学に来たお姫さま。

P
15
リンたん
Phosphorus
・リン酸カルシウムは骨の主成分。細胞膜やDNA、ATPにも含まれる。
・ギリシャ語の光(phos)+運ぶもの(phoros)より
・伝説の剣「ライトブリンガー」を探して旅を続けている。

S
16
硫黄たん
Sulfur
・金属の硫化物として、地中に多く存在する。ビタミンB_1や、一部のアミノ酸に含まれる。
・中央アジアのトカラ語で燃やす(salp)より。
・料理がとくい。ときどき辛い味つけをする。

Cl
17
塩素たん
Chlorine
・胃酸の成分(HCl)。有機物に塩素がつくと(フロン、PCB、ダイオキシンなど)有害な種類がある。
・ギリシャ語の黄緑色(chloros)より
・ごはんをよく食べる子。

Ar
18
アルゴンたん
Argon
・大気中に約1%,CO_2の30倍含まれる。不活性なので吸っても平気。
・ギリシャ語の働かない[否定(a)+仕事(ergon)]より
・ちょっと影のうすい子。

K
19
カリウムたん
Potassium
・神経細胞の刺激を伝えたり、心筋の活動に関わっている。細胞中に多い。
・アラビア語の、海草の灰(qāli)より
・はたらきものの女中さん。

Ca
20
カルシウムたん
Calcium
・地殻には約3.4%と豊富に存在する金属。骨の主成分で、筋肉の収縮にかかわる。
・ラテン語の石灰(calx)より。
・運動がとくいな子。

Sc
21
スカンジウムたん
Scandium
・競技場の照明に使われる。添加剤として電池に入れたり、植物の発芽を促したりする。
・スウェーデンのラテン語名スカンジア(Scandia)より。
・錬金術師。優秀だけどあまり知られていない。

Ti
22
チタンちゃん
Titanium
・飛行機や白色塗料に使われる。腐食しにくいのは表面の酸化被膜のため。
・ギリシャ神話の巨人族ティターン(Titans)より。
・純白の羽をはばたかせ、大空を飛び回っている。

V
23
バナジウムたん
Vanadium
・有機物合成の触媒や、合金に使われる。血糖値を下げる研究がされている。
・スカンジナビアの、愛と美の女神バナジス(Vanadis)より。
・内科のナース。生活習慣病の治療補助がとくい。

Cr
24
クロムたん
Chromium
・ステンレス合金に使われる。血糖を下げる酵素に含まれる必須ミネラル。
・ギリシャ語の色(chroma)より。
・「ロッカ」という使い魔を連れた子。

Mn
25
マンガンたん
Manganese
・鋼の強度を高める。電池や合金、触媒や酸化剤に使われる。
・マグネシウムの産地Magnesia(ギリシャ)より。
・鍛冶屋の娘。染め物が趣味。

Fe
26
鉄たん
Iron
・地殻に約4.7%含まれ、古くから使われてきた金属。体内で酸素を運ぶたんぱく質に含まれる。
・ギリシャ語の強い(ieros)、ラテン語の鉄(ferrum)より
・日本刀を持った剣士。

Co
27
コバルトたん
Cobalt
・鉄族の一種で、化合物は多彩な色を示す。造血に関わるビタミンB_{12}に含まれる。
・ギリシャ語の、山の化け物(kobalos)より。
・「ガンマ・ナイフ」を持った剣士。青空や絵画が好き。

Ni
28
ニッケルたん
Nickel
・鉄族の一種。ステンレス合金や硬貨の白銅、ニカド電池などに使われる。
・ドイツ語の、銅の悪魔(kupfernickel)より。
・おさいふの中にいる精霊。プラス思考の持ち主。

Cu
29
銅たん
Copper
・青銅・白銅・真鍮など合金材料。電気をよく通し、針金や箔に加工しやすい。造血やATP生成に関わる必須元素。
・ラテン語の銅(cuprum)、銅の産地キプロス(Kyprios)より。
・悪霊を祓う、神社の巫女。

Zn
30
亜鉛たん
Zinc
・真鍮やトタン、軟膏や白色塗料の材料。体内で300以上の酵素に含まれている。
・ドイツ語でとがったもの(zinke)より。
・手助けがとくいなメイドさん。鉄たんのファン。

Ga
31
ガリウムたん
Gallium
・ガリウムヒ素は半導体に、窒化ガリウムは青色LEDに使われている。
・発見者ボアボードランの母国はフランス。その古名ガリア(Galia)より。
・コンピュータの専門学校生。

Ge
32
ゲルマニウムたん
Germanium
・初期の半導体に使われた。有機化合物の抗腫瘍試験が行われている。
・発見者ウインクラーの母国ドイツ(Germany)より
・ガリウムたんのクラスメイト。コンピュータとおはなしができる。

As
33
ヒ素たん
Arsenic
・無機ヒ素は猛毒だが、ひじきなどに含まれる有機ヒ素は無毒。必須ミネラルの可能性が高い。
・ギリシャ語の、黄色の顔料(雄黄、arsenikon)より
・CDを聴くのが好き。実家は稲作農家。

Se
34
セレンたん
Selenium
・コピー機、ガラスの着色などに使われる。体内で抗酸化作用を示す必須元素。
・ギリシャ神話の、月の女神セレネ(Selene)より。
・夕日を見るのが好き。テルルたんのお姉さん。

Br
35
臭素たん
Bromine
・写真のフィルムに使われる。消火剤や難燃剤の用途もあるが、近年規制される動きにある。
・ギリシャ語の臭い(bromos)より。
・写真屋の娘。海で海草を取るのがとくい。

Kr
36
クリプトンたん
Krypton
・クリプトン電球に使われる。水やハイドロキノンの結晶に入りこんで「包接化合物」をつくる。
・ギリシャ語の隠されたもの(cryptos)より。
・忍者。とくいな術は「ハイドロキノン霧隠れ」。

Rb
37
ルビジウムたん
Rubidium
・光が当たると電子を出す。体内でカリウムの一部がルビジウムに置き換わっている。
・ラテン語の赤(rubidus、炎色反応の色)より。
・おひさまが好きな子。カリウムたんの家に遊びに行く。

Sr
38
ストロンチウムたん
Strontium
・赤の炎色反応から花火に使われたり、ルビジウムとともに岩石の年代測定に使われる。
・ストロンチウムの産地Strontian(スコットランド)より
・深紅のドレスをまとったお姉さん。

Y
39
イットリウムたん
Yttrium
・イットリウム-アルミニウム-ガーネットはレーザー発振装置に使われる。
・イットリウムを含む「ガドリン石」の産地Ytterby(スウェーデン)より
・イッテルビー四姉妹の長女。

Zr
40
ジルコニウムたん
Zirconium
・腐食に強く、中性子を吸収しにくい。水素・窒素・酸素を吸着する。
・アラビア語の金色(zarqun)より
・聖アミノ学園の教師。かわいい生徒が好き。

Nb
41
ニオブたん
Niobium
・超電導をするので、リニアモーターカーに使われる。
・ギリシャ神話の、タンタロスの娘ニオベ(Niobe)より。
・タンタルたんがパソコンをしているのを見るのが好き。

Mo
42
モリブデンたん
Molybdenum
・空中窒素をつかまえる酵素や、体内の各種分解酵素に含まれる。
・ギリシャ語の鉛(molybdos)より。
・植物の大豆やレンゲを元気にする力を持つ。

Tc
43
テクネチウムたん
Technetium
・人工元素。画像診断に使う。骨のガン・脳卒中・心筋梗塞など。
・ギリシャ語の、人工の(technikos)より。
・病院ではたらくお手伝いロボット。臨床放射線技士であるタリウムたんのサポートをしている。

Ru
44
ルテニウムたん
Ruthenium
・白金族のひとつ。ハードディスクや、電子顕微鏡の赤い着色剤などに使われる。
・発見者オサンとクラウスの祖国ロシアの古名Rutheniaより。
・衛兵さん。怪しい相手に赤いカラーボールを投げつける。

Rh
45
ロジウムたん
Rhodium
・アセトアルデヒドの合成や電気接点に使われる。白金族のひとつ。
・ギリシャ語のバラ色(rodeos)より。溶液がバラ色。
・おひるねが好き。寝てしまうとなかなか起きない。

Pd
46
パラジウムたん
Palladium
・白金族の一種。体積にして900倍の水素を吸収する。銀歯に使われる。
・ギリシャ都市の守護女神「パラス・アテネー」より
・水素たんのおともだち。「アリル」という妖精といっしょ。

Ag
47
銀たん
Silver
・金属の中で、電気と熱をもっとも伝えやすい。フィルムや殺菌に使われる。
・アングロサクソン語の銀(siolfur)、ラテン語の銀(argentum)より。
・高貴なオーラで不浄を退ける。

Cd
48
カドミウムたん
Cadmium
・黄色の絵の具、サビ止めなどに使われる。有毒で、腎障害や骨粗しょう症などを起こす。
・ラテン語の亜鉛鉱石(cadmia)ギリシャ語の土(kadmaia)より
・美術部員。あざやかな黄色を使うのがすき。

In
49
インジウムたん
Indium
・加工しやすいやわらかい金属。メッキや液晶ディスプレイに使われる。
・特定のエネルギーを受けた時に、藍色(indigo)の光を出すため(蛍光という現象)。
・体操部員。身体がやわらかい。

Sn
50
スズたん
Tin
・ブリキや青銅、はんだなどに使われる。有機スズは内分泌かく乱物質のひとつ。
・アングロサクソン語のtin、ラテン語のstannumより。どちらもスズの意。
・青銅の剣と鏡で妖怪退治。

Sb
51
アンチモンたん
Antimony
・鉛蓄電池や半導体、難燃剤に使われる。緑茶のタンニンはアンチモンの解毒剤。
・ラテン語の輝安鉱(stibium)、否定(anti)+孤独(monos)より。
・アイシャドーと緑茶がすき。

Te
52
テルルたん
Tellurium
・DVD-RAMや赤外線検知器に使われる。
・ラテン語で地球、およびローマ神話で大地の女神(tellus)より。
・こたつや赤外線ストーブがすき。セレンたんの妹。

I
53
ヨウ素たん
Iodine
・海草やうがい薬に含まれる。代謝を調節する甲状腺ホルモンに使われる必須元素。
・ギリシャ語の紫・すみれ色(iodes)、ドイツ語のヨウ素(Jod)より。
・チアガールをしている。

Xe
54
キセノンたん
Xenon
・カメラのストロボや映写機、宇宙船のイオンエンジンに使われる。
・ギリシャ語の見慣れない・奇妙な(xenos)より。
・映画観賞や写真を撮るのが好き。ちょっと変わった子。

Cs
55
セシウムたん
Cesium
・GPSやセシウム時計に使われる。光が当たると電子を出す。
・炎色反応の色、青空色(ラテン語でcaesius)より。
・おそとで遊ぶのがすき。

Ba
56
バリウムたん
Barium
・胃のX線検査に使われる(硫酸バリウム、水に溶けない)。水に溶けるバリウム化合物は毒性がある。
・重晶石(baryte)、ギリシャ語の重い(baros)より。
・放射線を防ぐ魔法がとくい。

ランタノイド

Hf
72
ハフニウムたん
Hafnium
・中性子をよく吸収するので、原子炉の制御棒に使われる。
・デンマークの首都コペンハーゲンのラテン語名Hafniaより
・ジルコニウムたんの妹。

Ta
73
タンタルたん
Tantalum
・人工骨やインプラント、整流器やコンデンサーに使われる。
・・ギリシャ神話の神タンタロス(Tantalos)より。
・パソコンが好き。夢中になると話しかけても反応しないことがある。

W
74
タングステンたん
Tungsten
・電球のフィラメントに使われる。鉄鋼に混ぜたり、炭化タングステンにすると高い強度がでる。
・スウェーデン語で重い(tang)+石(sten)、ドイツ語のWolfram(wolfは狼)より。
・おおかみ娘。すずたんが好き。

Re
75
レニウムたん
Rhenium
・フィラメントや高温用の温度計に使われる。非放射性金属では地殻中の量が最も少ない。
・ライン河(Rhain)より。ドイツで発見されたため。
・ざまざまな魔法を使えるが、内気で能力を発揮できない。

Os
76
オスミウムたん
Osmium
・白金族のひとつ。ペン先などに使われ、四酸化オスミウムは独特のにおいを出す酸化剤。
・ギリシャ語のくさい(osme)より。
・大きなペンを持っている。自分のにおいを気にしている。

Ir
77
イリジウムたん
Iridium
・白金族の一種。硬く腐食されにくいので、ほかの白金族に添加して合金にする。
・ギリシャ語の虹(iris)より。溶液が多彩な色を示すためだ。
・精霊の世界からやってきた。七色に輝くお守りを持っている。

Pt
78
白金たん
Platinum
・自動車排ガスの触媒や抗がん剤シスプラチン、装飾品などに使われる。
・スペイン語の銀(plata)、英語のwhite goldより。
お医者さん。専門は血液内科で、白血病の治療にくわしい。

Au
79
金たん
Gold
・反応性が低く、天然でも単体で存在する。リウマチの治療や装飾品、貨幣に使われる。
・インド・ヨーロッパ語の黄金(ghel)、ラテン語の金(aurum)より。
・日出国(ひいづるくに)の姫様。

Hg
80
水銀たん
Mercury
・多くの金属と合金をつくる。脳や腎に毒性がある(セレンが毒性を軽減する)。
・ローマ神話の商売の神Mercurius、ラテン語で水のような銀(hydragyrum)より。
・足の速い女の子。

Tl
81
タリウムたん
Thallium
・性質がアルカリ金属に似ていて、毒性がある。がんや心筋梗塞の診断薬、γ線の測定装置に使われる。
・ギリシャ語の、新緑の若々しい小枝(thallos)から。
・臨床放射線技士さん。

Pb
82
鉛たん
Lead
・やわらかく、融点が低くて腐食しにくいため用途が広い。また放射能を防ぐガラスやエプロンに使われる一方、有毒。
・アングロサクソン語の鉛(lead)ラテン語の鉛(plumbum)より。
・化粧とワインが好き。

Bi
83
ビスマスたん
Bismuth
・次硝酸ビスマスは抗がん剤シスプラチンの毒性を軽減したり、消化性潰瘍の薬に使う。また合金は融点が低く摩擦に強い。
・ドイツ語の白い塊(weisse masse)より。
・青みがかった着物を着ている。

Po
84
ポロニウムたん
Polonium
・1898年、キュリー夫妻が閃ウラン鉱の中から発見した。
・マリー・キュリーの出生国ポーランド(Poland)より。
・野原の国からやってきた女の子。

At
85
アスタチンたん
Astatine
・半減期が最長約8時間と短いため、人工的につくられる。崩壊時の放射線をがんの治療に使う研究がされている。
・ギリシャ語の不安定(astatos)より。
・アルファ・レイを使う。

Rn
86
ラドンたん
Radon
・自然界ではおもに、鉱物中のラジウムが崩壊してできる気体。ラドン温泉の名称由来はこの元素。
・ラジウム(Radium)からできる希ガス(-on)より。
・全国の温泉を回っている。

Fr
87
フランシウムたん
Francium
・1939年、キュリー研究所のマルグリット・ペレーによって発見された。最長半減期は約20分。
・ペレーの祖国フランス(France)より。
・霧とともにあらわれ、霧とともに消える、ミステリアスな女の子。

Ra
88
ラジウムたん
Radium
・以前は放射線治療に使われていたが、放射性ガスのラドンを生成してしまうため現在は使われていない。
・ラテン語の放射(radius)より。
・まほうが使える、活発な女の子。

アクチノイド

Rf
104
ラザホージウムたん
Rutherfordium
・1969年、アメリカのローレンス放射線研究所で合成された。
・α線の研究や、太陽系型の原子模型を提唱した化学者アーネスト・ラザフォードより。
・功績を認められ、騎士の称号を与えられている。

Db
105
ドブニウムたん
Dubnium
・1970年、アメリカのローレンス放射線研究所で合成された。
・合同原子核研究所のあるドブナ(ロシア、旧ソ連)より。
・異世界への鍵「サイクロトロン」の使い手。「氷の使い手」と呼ばれている。

Sg
106
シーボーギウムたん
Seaborgium
・1974年、アメリカのローレンス・バークレー国立研究所で合成された。
・多くのアクチノイドを合成した化学者、グレン・シーボーグより。
・サイクロトロンの使い手。「紅の使い手」と呼ばれている。

Bh
107
ボーリウムたん
Bohrium
・1981年にドイツの重イオン研究所で合成された。
・量子論の研究者、ニールス・ボーアより。
・電子の挙動にくわしい。ラザホージウムたんの後輩。

Hs
108
ハッシウムたん
Hassium
・1984年にドイツの重イオン研究所で合成された。
・重イオン研究所のあるドイツのヘッセン州、そのラテン語名Hassiaより。
・ダームスタチウムたんの妹で、童話作家。

Mt
109
マイトネリウムたん
Meitnerium
・1982年にドイツの重イオン研究所で合成された。
・放射線、核物理学の研究者、リーゼ・マイトナーより。
・禁呪「ニュークリア・フュージョン」を使う騎士。

Ds
110
ダームスタチウムたん
Darmstadtium
・1994年にドイツの重イオン研究所で合成された。
・重イオン研究所のあるダルムシュタット市(ドイツ)より。
・学者さん。言語学が専門で、神話にもくわしい。ハッシウムたんのお姉さん。

Rg
111
レントゲニウムたん
Roentgenium
・1994年にドイツの重イオン研究所で合成された。
・X線を発見したヴィルヘルム・レントゲンより。
・身体の内側を見る能力を使って治療院を手伝っている。

Cn
112
コペルニシウムたん
Copernicium
・1996年に、ドイツの重イオン研究所で合成された。
・地動説を唱えた15-16世紀ポーランドの天文学者、ニコラウス・コペルニクスより。
・趣味は星占い。水銀たんと気が合うかも。

Uut
113
ウンウントリウムたん
Ununtrium
・2004年、日本の理化学研究所で合成された。また同年、アメリカとロシアの研究チームによる発見報告もある。
・un(ウン)は1、tri(トリ)は3の意。
・黄泉の使い。「日出国」に縁があるため和風の装いをしている。

Uuq
114
ウンウンクアジウムたん
Ununquadium
・1999年、ロシアのドブナ合同原子核研究所で合成された。
・quad(クアド)は4をあらわす。
・架空の王国「大地の国」の、いたずらざかりなお姫さま。ケイ素たんの妹。

Uup
115
ウンウンペンチウムたん
Ununpentium
・2004年、アメリカとロシアの研究チームによって合成された。
・pent(ペント)は5をあらわす。
・菜園で作物や薬草を育てている。

Uuh
116
ウンウンヘキシウムたん
Ununhexium
・2000年、ロシアのドブナ共同原子核研究所で合成された(2001年発表)。
・hex(ヘキシ)は6をあらわす。
・白魔術師。生命をつかさどる魔法の研究をしている。

Uus
117
ウンウンセプチウムたん
Ununseptium
・2009年10月、ロシアとアメリカの研究チームによって合成された(2010年4月発表)。
・sept(セプト)は7をあらわす。
・記憶を失い、異空間を漂っている。

Uuo
118
ウンウンオクチウムたん
Ununoctium
・2006年、アメリカとロシアの研究チームによって合成された。
・oct(オクト)は8をあらわす。ちなみに、bi(ビ)は2でenn(エン)が9、nil(ニル)は0。
・都会にあらわれる幽霊。

La
57
ランタンちゃん
Lanthanum
・望遠鏡などのレンズやライターの発火石に使われる。
・ギリシャ語の隠れる(lanthanein)より。純粋と思われたセリウムから見つかったため。
・知らない人が来ると隠れてしまう。

Ce
58
セリウムたん
Cerium
・希土類の混合物ミッシュメタルの、主成分のひとつ。レンズの研磨剤や紫外線吸収ガラスに使われる。
・1801年に見つかった小惑星セレスにちなむ。
・レンズ磨きがとくい。

Pr
59
プラセオジムたん
Praseodymium
・陶磁器やガラスの着色に使う。かつてはネオジムと合わせてひとつの元素と考えられていた。
・ギリシャ語で青緑(prasios)+双子(didimos)より。
・茶道部所属。部活で使っている緑の陶器がお気に入り。

Nd
60
ネオジムたん
Neodymium
・工業用磁石やスピーカー、イットリウム-アルミニウム-ガーネットなどに使われる。
・ギリシャ語で新しい(neo)+双子(didimos)より。
・科学研究同好会所属。永久磁石やレーザーの研究をしている。

Pm
61
プロメチウムたん
Promethium
・人工元素。放射線をエネルギーに変える、原子力電池に使われる。
・ギリシャ神話の火の神で、人間に初めて火をもたらしたとされるPrometheusより。
・炎をまとった女の子型ロボット。

Sm
62
サマリウムたん
Samarium
・永久磁石としてヘッドフォンや時計などに使われる。ネオジム磁石よりさびにくく高温に強い。
・希土類研究用の鉱石を発見した鉱山技師サマルスキーより
・鉱物にくわしい。磁場を発生させることができる。

Eu
63
ユウロピウムたん
Europium
・テレビの赤色蛍光体や、ジスプロシウムと組み合わせて夜光塗料に使われる。
・多くのランタノイドが発見されたヨーロッパ(Europe)より
・光るおもちゃが好きな子。

Gd
64
ガドリニウムたん
Gadolinium
・MRIの濃淡を強調する薬や、磁気を失ったときに冷える性質を利用して冷凍庫に使われる。
・希土類元素研究の開拓者ガドリン(Gadolin)より
・雪女。「えむあーるあい」に興味がある。

Tb
65
テルビウムたん
Terbium
・MOディスクや、X線フィルムの増感剤などに使われる。
・「ガドリン石」の産地Ytterby(スウェーデン)より。
・光記憶媒体の扱いがとくい。

Dy
66
ジスプロシウムたん
Dysprosium
・放射線を防ぐ性質を持つ。夜光塗料では、光のエネルギーをためる役(ユウロピウムは光る役)。
・ギリシャ語の得がたい(dysprositos)より。
・なぜかユウロピウムたんになつかれている。

Ho
67
ホルミウムたん
Holmium
・医療用レーザーや、ガラスを黄色に着色するのに使われる。
・ストックホルム(スウェーデンの首都)の古名Holmiaより。
・北の国からやってきた子。淡く黄色く光るろうそくを持っている。

Er
68
エルビウムたん
Erbium
・光ファイバーの石英ガラスに混ぜて、長距離の通信に使われる。
・「ガドリン石」の産地Ytterby(スウェーデン)より。
・光通信ケーブルの扱いがとくい。

Tm
69
ツリウムたん
Thulium
・放射線量計などに使われる。光ファイバーへの利用研究もされている。
・Thuleより。スカンジナビアの旧名、スウェーデンの町の地名、最果ての地の意味がある。
・北の国からやってきた。

Yb
70
イッテルビウムたん
Ytterbium
・ガラスを黄緑に着色したり、合金に添加されるなど。
・「ガドリン石」の産地Ytterby(スウェーデン)より。
・イットリウムたん、テルビウムたん、エルビウムたんと同じ村の出身。

Lu
71
ルテチウムたん
Lutetium
・分離に手間がかかるため利用例は少ないが、ガドリニウム-ガリウム-ガーネットへの添加などに使われる。
・パリの古名Lutetiaより。
・花の都にあらわれた、ユリの精霊。ユリの品種は「ソルボンヌ」。

Ac
89
アクチニウムたん
Actinium
・1899年に、キュリー夫妻と親交があったアンドレ・ドビエルヌが閃ウラン鉱の中から発見。
・ギリシャ語の光線(aktis,aktinos)より。
・光輪を持つ天使。プロトアクチニウムたんの妹。

Th
90
トリウムたん
Thorium
・二酸化トリウムは耐火性のある材料。地殻中にはウランの約4倍存在する。
・スカンジナビアの雷神トール(Thor)より。
・髪の赤い行動派のお姉さん。

Pa
91
プロトアクチニウムたん
Protactinium
・1918年に、ハーンとマイトナー、およびソディとクランストンによって発見された。化学的性質がタンタルに似ている。
・ギリシャ語で最初の(protos)+アクチニウム(Actinium)より。
・アクチニウムたんのお姉さん。

U
92
ウランたん
Uranium
・原子力発電の燃料に使われる。また、重い金属なので徹甲弾(劣化ウラン弾)にも使われ、放射能が問題になっている。
・天王星(Uranus,ギリシャ神話で天の神)より。
・黄色のケーキづくりがとくい。

Np
93
ネプツニウムたん
Neptunium
・原子力発電用プルトニウムの材料に使われる。ウランやプルトニウムにくらべ核分裂を起こしにくい。
・海王星(Neptune,ギリシャ神話で海の神)より。
・喫茶店の給仕さん。

Pu
94
プルトニウムたん
Plutonium
・おもに原子炉内で生成され、原子力発電や原子力電池に使われる。
・冥王星(Pluto,ローマ神話で冥府の神)より。
・喫茶バー夜間部のオーナー。

Am
95
アメリシウムたん
Americium
・使用済み核燃料から得られる。ビルの煙探知器や、放射線源に使われる。
・多くのアクチノイドが合成されたアメリカ(America)より。
・暖炉やたき火の匂いが好きな女の子。

Cm
96
キュリウムたん
Curium
・1944年、アメリカのローレンス放射線研究所(現:ローレンス・バークレー国立研究所)で合成された。
・放射能の研究者、マリー・キュリーとピエール・キュリーより。
・がん治療の研究をしている。

Bk
97
バークリウムたん
Berkelium
・1949年、アメリカのローレンス放射線研究所で合成された。
・ローレンス放射線研究所があるバークレー市(アメリカ)より。
・ひとむかし前の恰好をしている学生。

Cf
98
カリホルニウムたん
Californium
・1950年、アメリカのローレンス放射線研究所で合成された。
・ローレンス放射線研究所があるカリフォルニア州(アメリカ)より。
・バークリウムたんの友人。自発核分裂で身体が光っている。

Es
99
アインスタイニウムたん
Einsteinium
・1952年、マーシャル諸島での水爆実験で発見された。
・相対性理論を研究した物理学者、アルベルト・アインシュタインより。
・極秘の実験中に期せずして召喚された、ふたごの姉。

Fm
100
フェルミウムたん
Fermium
・1952年、マーシャル諸島での水爆実験で発見された。
・粒子の挙動や原子核分裂の連鎖反応を研究した核物理学者、エンリコ・フェルミより。
・極秘の実験中に期せずして召喚された、ふたごの妹。

Md
101
メンデレビウムたん
Mendelevium
・1950年、アメリカのローレンス放射線研究所で合成された。
・周期表を提唱したドミトリ・メンデレーエフより。
・生徒会長。ツンデレビウム。

No
102
ノーベリウムたん
Nobelium
・1958年に、ローレンス放射線研究所、およびドブナ合同原子核研究所で合成された。
・ダイナマイトを発明し、ノーベル賞の創始者であるアルフレッド・ノーベルより。
・爆薬と対戦車砲を持った兵士。

Lr
103
ローレンシウムたん
Lawrencium
・1961年、アメリカのローレンス放射線研究所で合成された。
・人工元素を生成するサイクロトロンを発明した、アーネスト・ローレンスより。
・異世界への扉の鍵「サイクロトロン」を護る者。

参考文献およびwebサイト

桜井　弘編「元素111の新知識」,講談社ブルーバックス,1997
John Emsley"Nature's Building Blocks",Oxford University Press,2001
高木　仁三郎「新版　元素の小事典」,岩波ジュニア新書,1999
桜井　弘編「生命元素事典」,オーム社,2006
文部科学省「一家に1枚周期表」第6版,文部科学省,2011
玉尾　皓平ら監修「Newton別冊　自然界のしくみを理解する第1歩
　完全図解周期表」,ニュートンプレス,2006

WebElements http://www.webelements.com/
ウィキペディア日本語版 http://ja.wikipedia.org/
Nomenclature of Inorganic Chemistry. IUPAC Recommendations 2005
http://old.iupac.org/publications/books/rbook/Red_Book_2005.pdf

萌える元素周期表
Version 1.12(20120111)
製作:沙臣　慎治